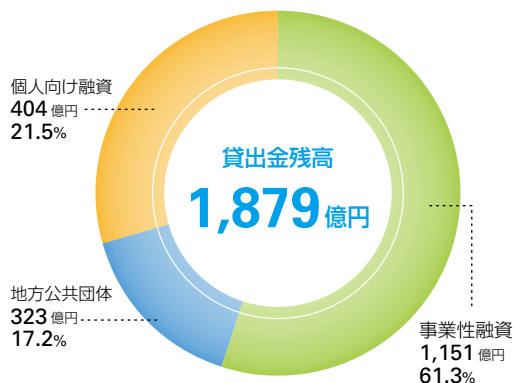


ご融資を通じた地域への貢献

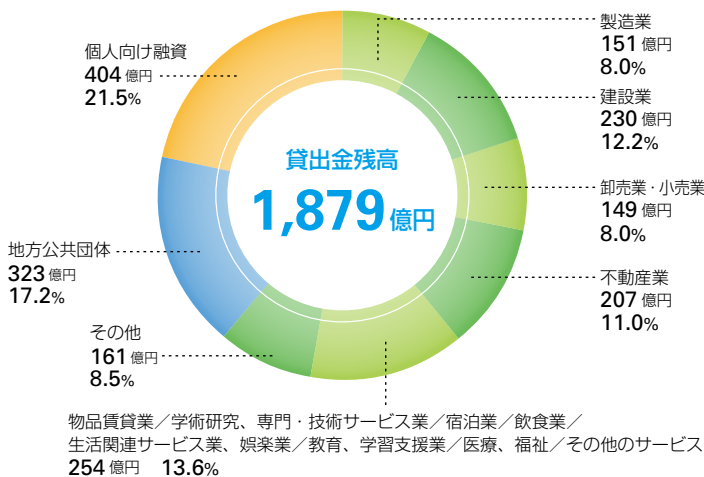
特定地域・業種に偏ることなく、お客さまの健全な資金需要には積極的にお応えしております。

※単位未満を切り捨てて表示しています。

○ 貸出金残高の内訳 (令和6年9月30日現在)



○ 貸出金の業種内訳 (令和6年9月30日現在)



金融仲介機能の発揮に向けた取り組みについて

当組合では、お客さまのライフステージに応じた課題解決支援への取り組みを強化することを目的として、企業支援チームを組成し企業支援活動に取り組んでいます。

● 企業支援活動を通じた課題発掘支援

お客さまとともに事業の現状を整理し、経営課題や将来像を共有することで、一歩先を見据えた対応を行ってまいります。

● 企業支援活動を通じた課題解決支援

資源高、エネルギー高の影響など近年における経営環境は著しく変化しております。このような背景のなかで安定的に事業を継続していくためには、外部環境の変化に合わせたビジネスモデルの見直しや再構築が必要であり、お客さまが抱える多種多様な課題を解決するための本業支援を強化しております。当組合の本業支援では、経営課題に応じて各外部機関と連携を取っており、「お客さま・当組合・外部専門家」の3者間による面談のなかで課題の発掘から解決に至るまでの伴走支援に取り組んでおります。

「経営者保証に関するガイドライン」への取り組み方針及びその取り組み状況

当組合では、「経営者保証に関するガイドライン」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入や保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応する態勢を整備しております。経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等の状況を把握し、同ガイドラインの記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めております。また、どのような改善を図れば経営者保証の解除の可能性が高まるかなどを具体的に説明し、経営改善支援を行っております。

―― 「経営者保証に関するガイドライン」への取り組み方針

当組合では「経営者保証に関するガイドライン」の趣旨を踏まえ、同ガイドラインを融資慣行として浸透・定着させていくために以下のとおり取り組んでまいります。

- 事業性融資における経営者保証については、お客さまの状況に応じて、保証契約の必要性を十分に検討するとともに、経営者保証をいただく場合には、その理由や範囲等についてお客さまの理解と納得をいただけるよう丁寧かつ具体的にご説明いたします。
- お客さまと保証契約を締結する際、主に以下の点について確認を行い、その上で保証金額を含め総合的な検討を行います。
 - ① 法人と経営者個人の資産・経理が明確に分離されている。
 - ② 法人と経営者の間の資金のやりとりが、社会通念上適切な範囲を超えない。
 - ③ 法人のみの資産・収益力で借入返済が可能と判断し得る。
 - ④ 法人から適時適切に財務情報等が提供されている。
 - ⑤ 経営者等から十分な物的担保の提供がある。
- 審査の結果、保証をご提供いただく場合は、「どの部分が十分でないために保証契約が必要となるのか」「どのような改善を図れば保証契約の変更・解除の可能性が高まるか」等につきまして具体的にご説明いたします。
- お客さまから保証契約の変更・解除のお申し出があった場合は、主に上記②①～⑤について検討し、改めて保証の必要性や適切な保証金額について真摯かつ柔軟に対応します。

―― 「経営者保証に関するガイドライン」の取り組み状況

	令和4年度	令和5年度
新規に無保証で融資した件数	488件	1,027件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	12.3%	26.44%
保証契約を解除した件数	40件	54件
経営者保証に関するガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数 (当組合をメイン金融機関として実施したものに限る)	0件	0件







文化的・社会的貢献に関する活動

■ 新潟県信用組合 SDGs宣言

当組合は、「地元を見つめ、地元とともに歩み、地域の発展にベストをつくします」を経営理念に掲げ、1950年(昭和25年)2月の創業以来、「相互扶助」「地元奉仕」の精神のもと、地域社会の一員として、地域活性化に向けて積極的に取り組んでまいりました。

令和3年7月1日、当組合が、地域金融機関として地域社会の課題解決と成長に向けて取り組み、地域の皆さまとともに、国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献していくことを目指して、「新潟県信用組合 SDGs宣言」を制定、公表いたしました。

これからも、役職員一人ひとりが共通の認識を持ち、地域の活性化、発展への取り組みを通じて、地域の持続的な発展に貢献できるよう積極的に取り組んでまいります。

SDGs 目標	取り組み事項	SDGs 目標	取り組み事項
 <p>質の高い教育をみんなに すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する</p>	<p>けんしん育英会 昭和54年に創立30周年事業の一環として設立、令和6年7月現在で累計436名に奨学金を貸与 ・お客さま向けセミナーの開催 「創業アカデミー」「事業承継セミナー」等の開催 ・学資ローンの取り扱い 入学金、授業料から学生の家具、生活費等、就学に関わる費用の支援に向けて、「けんしん学資ローンスタディ」を推進</p>	 <p>働きがいも経済成長も 包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用(ディーセント・ワーク)を促進する</p>	<p>・企業支援活動に基づく経営支援 企業支援活動に基づく経営支援(創業支援、成長支援、経営改善支援、事業承継支援)の取り組み ・ビジネスマッチング 当組合のネットワークを活用した「けんしんビジネスマッチングサービス」の取り組み、個別商談会の開催、ビジネスマッチング展、商談会等への協賛 ・働き方改革 残業時間の削減による「長時間労働の是正」への取り組み、管理者の時間外労働の削減に向けた取り組み、シニア人材の活用に向けた取り組み</p>
 <p>ジェンダー平等を実現しよう ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児のエンパワーメントを行う</p>	<p>・管理職への女性参画 管理職への女性登用に向けた取り組み、継続就労への支援、能力開発・キャリア形成等の取り組み</p>	 <p>住み続けられるまちづくりを 包摂的で安全かつ強靱(レジリエント)で持続可能な都市及び人間居住を実現する</p>	<p>・1店一貢献運動 平成4年から全店を挙げて取り組んでいるボランティア活動などの地域貢献活動 ・地方創生への取り組み(SGM活動) 平成28年度からSGM体制を導入し、全店を10グループに分け、各地域の特性を踏まえたソリューション活動、地域貢献活動を実施 ・地域行事・事業等への参加 地域ぐるみの行事や活動等への積極的な参加による地域住民とのコミュニケーション作り</p>
 <p>エネルギーをみんなにそしてクリーンに すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する</p>	<p>・再生エネルギー関連事業分野への取り組み 地球温暖化対策や再生可能エネルギー事業等のクリーンプロジェクト分野への資金提供について、金融商品等を通じた取り組み</p>	 <p>陸の豊かさを守ろう 陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処ならびに土地の劣化の防止・回復及び生物多様性の損失を阻止する</p>	<p>・「にいがた緑の百年物語」活動への協賛 公益社団法人にいがた緑の百年物語緑化推進委員会の一員として、プレミアム金付付「SDGs定期預金 緑百年物語」の販売を通じた、「にいがた緑の百年物語」活動の普及と同商品募集終了後に寄付を実施(お客さまのご負担はございません。)</p>

■ にいがた緑の百年物語

当組合は社会貢献活動の一環として、緑化活動に取り組む公益社団法人にいがた緑の百年物語緑化推進委員会の「にいがた緑の百年物語」活動に平成20年から協賛しております。

今年度もプレミアム金付付の「SDGs定期預金 緑百年物語」を令和6年5月20日から令和6年8月31日まで発売し、同商品の販売と募集を通して活動内容の普及を行うとともに、同委員会へ10万円の寄付を行いました。

寄付金がさまざまな緑に変わることを祈って、当組合は今後も息の長い活動を行ってまいります。



寄付金贈呈式

■ 1店一貢献運動

平成4年より、ボランティア活動である「1店一貢献運動」に全店舗で取り組んでおります。店舗周辺の清掃活動や地域毎に行われるボランティア活動への参加、使用済切手・ペットボトルキャップの回収による関係団体への寄付等、各店舗でさまざまな活動を行っております。

〈カンカンサークル〉

本部・新潟市内店舗等でアルミ缶リサイクル運動として使用済アルミ缶の回収活動に取り組んでいる「カンカンサークル」では、アルミ缶回収活動の収益金による寄付活動を行っています。平成4年の発足以来、新潟市社会福祉協議会等に空気清浄機2台、車椅子25台、テレビ3台、会議用テーブル・椅子等を寄贈しています。

■ 認知症サポーターの養成

認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守る応援者となって地域を支える活動を行います。当組合でも多くの職員が内容を理解し、認知症サポーターとして活動できるよう講習会等受講しております。

■ けんしん育英会

けんしん育英会は、昭和54年11月にけんしんの創立30周年記念事業の一環として設立されました。次代を担う若者を支援するため、県内出身の大学生を対象に奨学金の貸与を行っております。これまでの貸与者は436名となりました。

■ 献血サポーター

当組合は献血サポーターであり、職員による献血活動を推奨しているほか、緊急時の協力要請等に応じしております。これからも献血を通して、積極的に社会貢献活動に取り組んでまいります。



セミナー等による情報発信

●「けんしん創業アカデミー」

地域における創業の促進を支援するため、創業を希望されているお客さまや創業後まもないお客さま、新たな分野の事業をお考えのお客さまを対象として、外部支援機関との連携による「けんしん創業アカデミー」を開催しました。

今年度は、「財務」「販路開拓」「人材育成」「経営」の各分野の専門家を招き、8月から9月にかけて、計4回セミナーを開催しました。



●SDGsフォローアップセミナー

SDGsを県内事業者へ広く啓蒙する活動の一環として「SDGsに興味のある事業者」を対象に、令和6年7月18日にSDGsフォローアップセミナーをオンライン形式で開催しました。

東京海上日動火災保険(株)から講師を迎え、「～SDGs・事業継続力強化計画(BCP)・健康経営について～」をテーマとし、企業がSDGsに取り組む意義やBCPの策定、健康経営認定のメリットについて講義を行いました。



地域とのコミュニケーション

●地元行事への参加

県内各地域の皆さまと親密なコミュニケーションづくりを目指し、地域行事へ積極的に参加しております。

令和6年8月9日に開催された「新潟まつり大民謡流し」に当組合本部および新潟市内の営業店から総勢100名以上の役職員が参加しました。会場全体が一体となって、熱気あふれる踊りを披露しました。



●県信会合同講演会

令和6年9月19日に開催された新潟市内店舗県信会主催の合同講演会では、多くの会員の皆さまにご参加いただきました。講師に元アルペンスキー日本代表、現在はプロスキーヤーで実業家の皆川賢太郎氏をお招きし、『雪資源を観光資源へ』と題して講演をいただきました。



各種ご相談窓口

→「個人ローンご相談窓口業務」の時間延長

当組合では、個人ローンに関するご相談に迅速かつ適切に対応するため「個人ローンご相談窓口業務」の受付時間延長を実施しております。お電話等による事前の予約制にて、平日の午後3時から午後8時までご相談に対応いたします。お気軽に最寄りの店舗までお問い合わせください。

→お客さま相談室

お客さま相談室では、お客さまに対して対面またはオンラインにて、公認会計士による経営相談、税理士による税務相談、弁護士による法律相談を毎月1回無料で実施しています。

無料相談の詳細およびご利用を希望する方は、「お客さま相談室」または最寄りのけんしん窓口にお気軽にお問い合わせ願います。

→ホームページによる情報発信

当組合では、各種商品、サービス、キャンペーンのご案内をホームページにて情報発信しております。当組合ホームページには、下記のURLまたは二次元バーコードからアクセスいただけますので、是非ご覧ください。



地方創生への取り組みについて

けんしん / SGM 活動

ソリューション活動
地域貢献活動

当組合は地方創生への取り組みとして、政府が主導する「まち・ひと・しごと総合戦略」に基づき、地方創生を積極的かつ組織的に推進していくため「地方創生推進室」を設置し、各種セミナー、販路拡大のための商談会の開催、地方公共団体等との連携活動を行っております。また、全店(43店舗)を地域ごとの10グループに編成し、各グループが地域の特性を踏まえた高密度な営業活動と地域貢献活動を行うSGM (Small Group Management) 活動を展開しています。

令和6年度においては、各SGMグループによるSGM活動を展開するとともに、「けんしん創業アカデミー」を開催しました。また、販路拡大支援の一環として百貨店等のバイヤーと当組合の取引先とのマッチングを支援するための「新潟県産品個別商談会」の開催を予定しています。



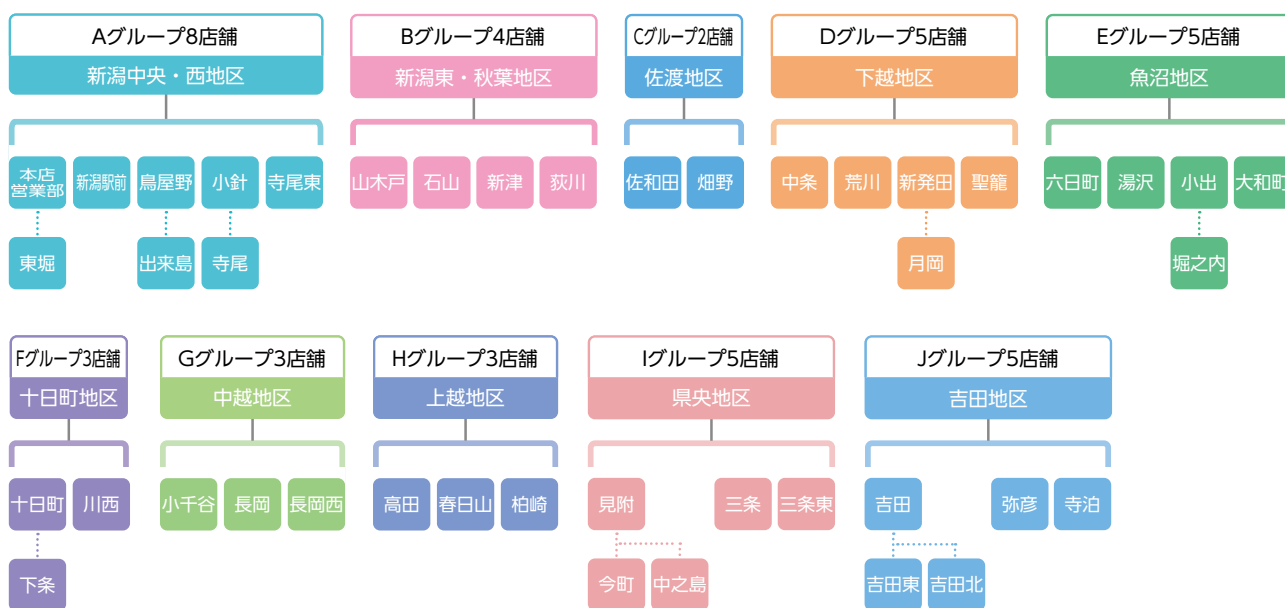
■ ソリューション活動(地域課題解決活動)

各グループが地域の抱える課題から活動テーマを考え、そのテーマに沿って地域や取引先の皆さまの課題解決を目的としたサポート活動を展開することで、地域の自立的好循環に関与し、活動の結果として地域と当組合のwin-winに繋がる取り組みを目指し活動を展開しています。

■ 地域貢献活動(SDGs活動)

当組合の経営理念とSDGs宣言に基づき、地域社会の持続的な発展のため、各グループにおいて地域貢献に資する活動により「誰一人取り残されない」持続可能な社会の実現に向けてさまざまな活動を展開しています。

SGM体制組織図 (令和6年9月30日現在)



■ ホームページのご案内

SGM活動の詳細は、当組合ホームページでもご覧いただけます。活動の様様を随時更新していますので、ぜひご覧ください。

下記のURLまたは二次元バーコードからアクセスいただけます。

<https://www.niigata-kenshin.co.jp/company/chihouseisei/sgm/index.html>



ソリューション活動

「にいがた2km」と連携し、「食」を通じた地域活性化活動に取り組んでいます。

地元飲食店等の情報を紹介する「にいがた食のよきなせマップ」が大変ご好評につき、第3巻も発刊予定です。



地域貢献活動

「けんしんの森づくり」活動による、新潟の「緑」を守り、育む活動に取り組んでいます。

令和6年5月22日、9月4日に新潟市中央区の「けんしんの森」にて清掃活動を実施しました。



ソリューション活動

当組合オリジナル「特殊詐欺被害防止対策DVD」を活用し、コミュニティ施設等において講演会を行い、特殊詐欺防止活動を展開しています。

令和6年7月25日、新潟市秋葉区の高齢者福祉施設にて利用者向けに「特殊詐欺被害防止対策DVD」の上映会を開催しました。



地域貢献活動

学校や地域クラブと連携し、スポーツを通じた青少年の健全な育成の推進に取り組んでいます。

令和6年6月29日、30日に開催された「新潟市U-11ジュニアサッカー大会」へ協賛し、ボランティアスタッフとして参加しました。





佐渡地区

ソリューション活動

佐渡島内の飲食店等をPRする「うめえっちゃん佐渡飯」を発刊し、地域の活性化に取り組んでいます。



地域貢献活動

地域の美味しいものの紹介や、イベントに参加して佐渡島の魅力発信に取り組んでいます。

令和6年9月1日、佐渡市で開催された「佐渡国際トライアスロン大会」にボランティアスタッフとして参加しました。



下越地区

ソリューション活動

阿賀北地域の魅力を広く伝えるため、観光ガイドパンフレット「阿賀北めぐり」を定期発行し、地域の活性化に取り組んでいます。



地域貢献活動

阿賀北・県北地域の海岸線清掃により、環境保全・景観維持・美化に取り組んでいます。

令和6年9月3日、網代浜海水浴場にて海岸清掃活動を実施しました。



ソリューション活動

魚沼地域の観光地やイベントを紹介する「おすすめガイド」の発刊や、イベントに参加し地域の魅力発信に取り組んでいます。



地域貢献活動

コシヒカリをはじめとする美味しい名産品の源である魚沼の豊かな自然環境を維持するため、河川敷や橋梁、商店街などでの定期清掃活動に取り組んでいます。



ソリューション活動

十日町市内企業の発展に貢献するために製品のPRや企業PRに取り組んでいます。

「けんしん妻有通信」を発刊しており、地域の活性化に取り組んでいます。



地域貢献活動

十日町市が毎月開催している「とおか市」に「よろず相談窓口」を設置し、地元警察との連携による特殊詐欺被害等の防止に向けた啓蒙活動や「お金」に関するライフプラン相談を受付し、活力ある元気なまちづくりに貢献しています。





中越地区

ソリューション活動

地元企業の魅力等を紹介する「地域応援マガジン」を発刊し、地域内外にさまざまな情報を発信し、地域の活性化とイメージアップに取り組んでいます。



地域貢献活動

長岡花火・小千谷まつり後の清掃や店舗周辺の清掃活動により街のイメージアップに取り組んでいます。

令和6年8月3日、長岡駅周辺にて清掃活動を実施しました。また、8月25日に小千谷市内にて清掃活動を実施しました。



上越地区

ソリューション活動

地域の魅力を「上越・柏崎かわら版」による発信や、地域のイベントに参加し、まちづくりの活性化に取り組んでいます。



地域貢献活動

地域見守り活動の他、地域の各イベントや観光資源持続へのボランティア活動に積極的に参加しています。

上越市の春日山城跡を復元する「土の一袋運動」に参加し、本丸跡への土の運び入れを行いました。



ソリューション活動

「これが我が社のSDGs推進！」を発刊し、地域産業が元気になるまちづくりに取り組んでいます。



地域貢献活動

安心して住み続けられるまちづくりを実現するために、清掃活動や地元イベントに参加しています。

令和6年6月1日～3日に見附市・長岡市で開催された「今町・中之島大凧合戦」に参加しました。



ソリューション活動

地域の魅力ある企業をPRするため、広報誌「再発見！キラリ！と光る注目企業」を定期刊行し、地域への若者の定着と雇用機会の創出に寄与する活動に取り組んでいます。



地域貢献活動

フードドライブ活動に協力し、食品ロス削減に向けた取り組みや、地域イベントに参加し地域の活性化に取り組んでいます。

Jグループはお客さまなどから寄せられた支援品(主に食料品)を定期的に社会福祉法人桜井の里福祉会に提供しています。令和6年8月17日、18日には、集まった支援品を必要な方に配布するフードバンク頒布会に参加しました。



祝・佐渡島の金山世界文化遺産登録決定～けんしんのあゆみ～



令和6年7月、長年の悲願であった「佐渡島の金山世界文化遺産登録」が決定しました。当組合では、世界文化遺産登録に向けた応援活動としてさまざまな取り組みを行ってまいりました。これからも「佐渡島の金山」がますます繁栄されますよう応援してまいります。

平成28年度～令和3年度

- 毎年、佐渡島内の店舗（佐和田支店と畑野支店）で『佐渡世界遺産登録応援定期預金』を発売しました。募集終了後には、佐渡金山の世界遺産登録推進に役立てていただくため、当組合から佐渡市に寄付金を贈呈しました。



- 佐渡金山周辺の自然環境整備に協力するため、「佐渡金銀山遺跡景観保全ボランティア」に参加しました。



- 令和4年2月、『佐渡を世界遺産に』活動に賛同し、当組合役職員が『佐渡を世界遺産に』ピンバッチを着用し、地域のお客さまへのPR活動を開始しました。なお、ピンバッチは世界文化遺産登録決定まで着用しました。



令和4年度

- 全店舗で『佐渡世界遺産応援定期積金』を発売しました。募集終了後には、当組合から佐渡市世界遺産推進基金および新潟県に寄付金を贈呈しました。



- 佐渡島内の各種イベントに当組合職員がボランティアスタッフとして参加し、地域を盛り上げ、佐渡世界文化遺産登録に向けた推進活動に協力しました。



- 令和4年12月、佐渡市より当組合が『佐渡SDGsパートナー』に認定されました。



令和5年度

- 全店舗で『佐渡世界遺産応援定期積金Ⅱ』を発売しました。募集終了後には、当組合から佐渡市世界遺産推進基金および新潟県に寄付金を贈呈しました。



けんしんプレミアム金利付
佐渡世界遺産
応援定期積金Ⅱ

期間 令和5年9月1日(金)～令和5年12月29日(金)

◆金利	3年以上～5年未満 (100万円)	5年(600万円)
年	0.10%	0.15%

◆移集総額 30億円

◆期間 3年(36回振込) / 5年(60回振込)

※振込期間中での中途解約した場合は、その期間分が返金されず返金できません。

- SGM活動の一環として、佐渡島内の情報誌「うめえっちゃん佐渡飯」を発行し、地元飲食店の応援活動を展開しました。令和6年3月に第4弾となる「うめえっちゃん佐渡飯Vol.4」を発行しました。

- 「佐渡国際トライアスロン大会」や「しまびと元気祭」に当組合職員がボランティアスタッフとして参加しました。



令和6年度

- 令和6年7月、祝・佐渡島の金山世界文化遺産登録決定！！

- 令和6年8月、『佐渡島の金山』の世界文化遺産登録決定を記念し、全店舗で『佐渡島の金山世界文化遺産登録記念定期預金』を発売しました。令和6年10月31日までの募集期間で多くのお客さまから預入いただきました。募集総額100億円の0.01%相当額(100万円)を当組合から拠出し、新潟県および佐渡市へ寄付を行う予定です。

- 同月、『佐渡島の金山世界文化遺産登録記念寄付型融資<トキ>および<ゴールド>』を発売しました。募集総額は各10億円で、募集終了後に募集総額の0.05%相当額(各商品計100万円)を当組合から拠出し、新潟県および佐渡市へ寄付を行う予定です。

けんしんプレミアム金利付

祝! 佐渡島の金山
世界文化遺産
登録記念
定期預金

期間 令和6年8月1日(金)～令和6年10月31日(金)

◆適用利率 年0.20%

◆定型方式1年

祝! 佐渡島の金山世界文化遺産登録

佐渡島の金山
世界文化遺産登録記念
寄付型融資
トキ

募集総額の0.05%相当額を新潟県および佐渡市に寄付します。

祝! 佐渡島の金山世界文化遺産登録

佐渡島の金山
世界文化遺産登録記念
寄付型融資
ゴールド

募集総額の0.05%相当額を新潟県および佐渡市に寄付します。